

防災教育（非常食体験）

災害時の食事を体験しました

家庭科の授業で、災害時の食事について学習しました。今回は、学校に備蓄されているα米について、保存期間や価格、種類等について話を聞いた後に、実際に屋外に出て非常食体験を行いました。

「どうしてこの場所で、非常食を食べているの?」という問いかけに対して、「建物の倒壊があっても安全だから」「見通しがよく、すぐに避難できるので」「日射病予防のために」等の理由から各人が主体的に食べる場所を選択する姿が見られました。

今後も、様々な学習を通して、小瀬型学力（将来にわたって主体的に生きていくための学力）の育成に励みます。



今回使用した非常食は、「わかめごはん」でした。調べてみると、五目ごはんや山菜おこわ、エビピラフ、チキンライス、ドライカレーなどもありました…。

スクールガイド、ポスター作成中!

小瀬高 web ページも
ご覧ください。

今年もスクールガイド、ポスターの制作が始まり、校内の様々な場所で、写真撮影を行いました。

登校時は曇り空でしたが、撮影が始まる頃には不思議と青空が広がってきました。空には飛行機雲も浮かんでいました。

来月には、ポスター配布を生徒の皆さんにお願いする予定です。ぜひ、小瀬高の魅力を伝えてください!



どんなスクールガイド、ポスターができるでしょうか。楽しみです。

「ない」からこそできる!

小瀬高 SPIRITS & PRIDE